

講義名	英語精読(総合)			授業形態	
担当教員	藤岡 千伊奈	開講期・曜日・時限	後期 木曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生
				ナンバリング・コード	EN6223

主題と概要

社会ではグローバルな環境で即戦力として活躍できる人材が求められています。そのため、英語力と異文化知識を身につけることが不可欠です。このコースでは、好評のノンフィクションのテキストを用いて、初級レベル(TOEIC250・400)のリーディング力を習得することを目指します。授業は精読なので、細かいところまで深く読み、リーディング問題を解いて、内容理解を確認していきます。なお、目次通りでなく、特に興味深いユニットを厳選して読んでいきます。授業前半には、近年、最も注目されている英語学習法(多読)の本)を毎回20分程度導入し、自らの英語習得レベルに合った英語を、読み、自筆学習を身に付けてもらいます。また、音読、または、ペアで行うタスク・アクティビティを取り入れ、口頭発表も行います。授業は、講義ではなく、学生による授業参加型の授業なので積極的に授業に挑むように、皆さんの前向きな姿勢・努力は成績に反映されます。

到達目標

1. 総合的なリーディング・スキル(スキミング等を含む)を習得できるようになる。
2. リーディングを通じて、文法・語彙・熟語力を高めることができるようになる。
3. リーディングを通じて、グローバルな視点から異文化知識を高めることができるようになる。
4. 多読では、平易な英語の本をできるだけ多くに読んで理解できるようになる。

提出課題

授業内で適宜指示する。

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法

提出課題に直接コメントを書いてフィードバックします。また、授業内で全体的、または個人的に講評・解説します。

評価の基準

- 1) 授業参加度・授業姿勢 10%
 - 2) 多読記録 20%
 - 3) 小テスト 20%
 - 4) 課題(学期末のブックレポート・口頭発表を含む) 20%
 - 5) 学期末試験 30%
- *5回休んだ時(途中退室も含め)、自動的に不可が決定し、学期末試験は受けられない。

履修にあたっての注意・助言他

1. このクラスは、長文の英文を読んで理解できない学生には勧めません。
2. 指定された新しい教科書を購入してください(古本不可)。
3. キャンパスバスを常にチェックするように。
4. 第1回目の授業で、「多読ガイド」を行い、重要な詳細を説明するので、必ず出席するように。
5. 多読では、読むための内容を日本語、または英語でまとめて書く作業があるので、書くことが難しい学生には、支援を勧められます。

教科書

.Reading Advantage 1 3rd Edition .	Casey Malarcher	セングージ出版		9789814336536
------------------------------------	-----------------	---------	--	---------------

参考図書

.なし.				

その他

必要に応じて授業中に指示します。

授業計画

回 授業計画

- 1 Course Guidance・自己紹介
 - 予備: シラバスを熟読し、テキストを確認して授業準備をする(2時間)
 - 復習: 配布された授業案内を振り返り、図書館の多読図書コーナーを確認する(2時間)
- 2 Unit 1 Lions: 前半
 - 予備: テキストに目を通し、分からない単語を調べ、音声を聴き発音を確認する(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 3 Unit 1 Lions: 後半
 - 予備: テキストに目を通し、分からない単語を調べ、音声を聴き発音を確認する(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 4 Unit 2 Ramen: 前半
 - 予備: テキストに目を通し、分からない単語を調べ、音声を聴き発音を確認する(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 5 Unit 2 Ramen: 後半
 - 予備: テキストに目を通し、分からない単語を調べ、音声を聴き発音を確認する(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 6 Unit 6 Valentine's Day: 前半
 - 予備: テキストに目を通し、分からない単語を調べ、音声を聴き発音を確認する(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 7 Unit 6 Valentine's Day: 後半
 - 予備: 課題(多読を含む)を行う、読書記録表をまとめ、内容を確認する(2時間)
 - 復習: 課題(多読を含む)を行う、読書記録表をまとめ、内容を確認する(2時間)
- 8 Unit 16 Breakfast: 前半/多読記録の中間報告(読書記録表の提出)
 - 予備: テキストに目を通し、分からない単語を調べ、音声を聴き発音を確認する(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 9 Unit 16 Breakfast: 後半/poster presentation
 - 予備: 口頭発表の準備と練習を行う(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 10 Unit 18 Blood Types: 前半
 - 予備: テキストに目を通し、分からない単語を調べ、音声を聴き発音を確認する(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 11 Unit 18 Blood Types: 後半
 - 予備: テキストに目を通し、分からない単語を調べ、音声を聴き発音を確認する(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 12 Unit 15 The Mona Lisa: 前半
 - 予備: テキストに目を通し、分からない単語を調べ、音声を聴き発音を確認する(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 13 Unit 15 The Mona Lisa: 後半
 - 予備: 口頭発表の準備と練習を行う(2時間)
 - 復習: テキストの音読・書写する、課題(多読を含む)を行う(2時間)
- 14 プレゼンテーション
 - 予備: 課題(多読を含む)を行う、読書記録表をまとめ、内容を確認する(2時間)
 - 復習: 課題(多読を含む)を行う、読書記録表をまとめ、内容を確認する(2時間)
- 15 最終調整授業・読書記録表の最終提出
 - 予備: 読書記録表をまとめ、内容を確認する(2時間)
 - 復習: 定期試験に向けて復習する(2時間)

*授業の進捗状況により、授業計画が変更する可能性があります。

授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア: PBL(課題解決型学習)	イ: 反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
<input type="radio"/> ウ: ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ: グループワーク
<input type="radio"/> オ: プレゼンテーション	カ: 実習、フィールドワーク
キ: その他(A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本コースでは、グローバル社会の様々なトピックを扱うノンフィクション教材を用いて異文化知識・英語の読解力及びリーディング力の向上を図ることにより、卒業時に身に付けておくべきグローバル社会で必要とされる読解・コミュニケーション能力の育成を目指す。これらの能力は、同学部生に求められる「自業界の動向や問題を理解するための基礎知識」、経済学部生に求められる「経済にまつわる情報分析の力」、人間社会学部生に求められる「社会の仕組みや働き、日常生活と文化、人々の心理等」の様々なテーマに取り組み、コミュニケーション能力の修得につながる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

双方向授業の実施については、提出したレポート・課題に対して講評する。質問を含め直接コメントする。

実務経験の有無及び活用

備考
